

※このプレスリリースは ANote Music Sarl 社の英語のオリジナルプレスリリース

(<https://anotemusic.com/anote-music-breaks-into-japan-with-royalty-bank-partnership/>)をルクセンブルク貿易投資事務所が日本語に翻訳したものです。日本語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、日本語版を資料としてご利用になる際には、オリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

ANote Music がロイヤリティバンクと提携し日本市場に進出

欧州有数の音楽著作権投資のための取引所を運営する ANote Music Sarl(エイノート・ミュージック、CEO マルツィオ F. スケーナ/ルクセンブルク大公国)は、日本初のロイヤリティ(印税)取引仲介を行う株式会社ロイヤリティバンク(代表取締役:佐々木 隆一/東京)との初の合併事業を通じて、日本及びアジア市場への進出を発表した。新たなパートナーシップにより、ANote Music は海外拠点を拡大し、実績と専門技術を日本市場にもたらし、業界をリードする同社のテクノロジーを、株式会社ロイヤリティバンクの急速に拡大する投資家と著作権所有者のネットワークに提供します。

第一段階として、株式会社ロイヤリティバンクの新しいウェブサイトが ANote Music のプラットフォームにリンクする事で、日本の投資家や音楽愛好家に ANote Music に上場されたヨーロッパの音楽印税のカタログ(作品集)へのアクセスを提供します。ブロックチェーン技術を使用して構築された ANote Music のプラットフォームは、安全で信頼できる取引プラットフォームをアーティストやレコードレーベル、レコード会社に提供し、音楽の著作権のオークションを通じて投資資金への即時アクセスを可能にすると同時に、アーティストによる管理を 100%維持する事で、彼らが財政的に自立することを可能にします。

今年後半に予定されている第 2 フェーズでは、ANote Music(エイノート・ミュージック)のシステムを使った独自の「Royalty Bank 取引所」が日本市場で展開されます。株式会社ロイヤリティバンクの専門知識とネットワーク、および ANote Music の市場をリードするテクノロジーによって作られるこの取引所は、年間合計約 37 億ユーロ(JASRAC 及び NEXTONE による公表値を参照)を生み出す成長市場である、日本の音楽カタログ(作品集)および漫画やアニメを含むその他の資産へのロイヤリティ投資へのシームレスなアクセスを提供します。

開発の第3フェーズでは、株式会社ロイヤリティバンクのプラットフォームとANote Musicの核であるグローバルプラットフォームを相互接続し、ヨーロッパの投資家が日本の資産のオークションに、また日本の投資家がヨーロッパのオークションや取引にアクセスできるようになります。このさらなるステップにより東洋と西洋両取引所がシームレスに統合し、日本の投資家にとってロイヤリティ投資を一層身近なものにします。

■ANote Music Sarl(エイノート・ミュージック)CEO マルツィオ F. スケーナ のコメント

「たゆまぬグローバル展開で次のステップに踏み出すANote Musicにとって、これは大きなマイルストーンです。ロイヤリティバンクは、日本の権利保持と投資業界に大きな波を起こそうとしています。市場をリードする当社の技術が、進化と成長を目指す既存・新規のアーティストを支援すると同時に、作品から生み出されるロイヤリティによって、投資家に長期的で安定した収入を提供できることを嬉しく思います。」

■株式会社ロイヤリティバンク CEO 佐々木隆一のコメント

「ロイヤリティバンクはANote music社との業務提携により、EUと日本そして世界の音楽市場で、権利者(アーティスト)の作品に投資するプラットフォームの運営を、共同で展開することになります。このことは、音楽産業に革新を促す大きな一歩と言えます。両社はデジタル時代の音楽の価値向上に、大きく貢献できるサービスを提供します。そしてロイヤリティバンクは、音楽以外にコミックやアニメなどのジャンルにも、このサービスを広げていきます。」

■駐日ルクセンブルグ大使ピエール・フェリングのコメント

「欧州の中心に位置する主要な金融センターとして知られるルクセンブルクは、次世代のイノベーターたちが開発するビジネスモデルを世界に向けて展開するのに最適な環境です。ANote社はルクセンブルク政府提供のアクセラレーション・プログラム『Fit4Start』に2019年に採択され成功裏にこれを修了しています。今回の提携を通じて、同社がその成功とイノベーションを日本にもたらすことを嬉しく思います。これは、頂点を目指して急速に発展するANoteの歴史の新たな一歩です。イノベーションや信頼といった共通の価値観を持つルクセンブルクと日本ですが、ANote Musicとロイヤリティバンク間の提携により長期にわたり良好な2国間関係に新しい側面が生まれると確信しております。」

◆本リリースに関するお問い合わせ先:

Maitland/AMO(英)

担当者: Neil Bennett / Rachel Cohen / Jonathan CookE

メール: anote@maitland.co.uk

電話: +44(0)20 7379 5151

会社概要:

◆ANote Music Sarl(エイノート・ミュージック)(<https://anotemusic.com/>)

ANote Music(エイノート・ミュージック)は、音楽のロイヤリティ投資のためのヨーロッパの取引所であり、2018年1月に Marzio F. Schena、Matteo Cernuschi、Grégoire Mathonet によりルクセンブルクで設立。ANote Music(エイノート・ミュージック)は、音楽の力を次の大きな投資機会として認識し、音楽業界と資本市場に新たな橋を架けた。ANote Music(エイノート・ミュージック)は、レコード会社、レコードレーベル、アーティストが音楽の著作権を販売する事で、新たな資金調達方法を可能にし、同時にユーザーに新たな投資機会と有望なアーティストのシェアを所有する機会を提供します。2020年1月、ANote Music(エイノート・ミュージック)は、ヨーロッパの音楽業界の第一人者が主導する50万ユーロ以上の資金調達ラウンドを終了しました。ANote Music(エイノート・ミュージック)は、ルクセンブルクの国立イノベーション推進機関であるルクスイノベーションが政府資金を助成するアクセラレーションプログラムにも採択された。

◆株式会社ロイヤリティバンク(<https://www.royaltybank.jp/>)

ロイヤリティバンクは、音楽・コミック・小説・映画・写真など、各種コンテンツに宿るロイヤリティ(印税)を取引するための、日本初のプラットフォームです。私たちの役目は、クリエイターが自由に創作を行えるよう、まとまった資金を調達すること。一方で文化的知見の豊かな投資家には、ワクワクするような投資の選択肢を提供することです。クリエイターと投資家との間に透明性の高い健全な橋をかけ、コンテンツ産業のさらなる活性化を願います。

ANoteMusic のシステムを使用した RoyaltyBank のプラットフォームは、今年後半にローンチし、コンテンツを通じて日本文化への投資を始めるための完璧な取引所として機能します。音楽、コミックなどカルチャーへの投資を始めるのにぴったりの取引所です。カタログが生み出すロイヤリティは小口化され、一口1,000円前後で何口でも気軽に売買することができます。ANote Music のシステムを使って、安全に運営されます。